

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

3.10.25

《受託開始日》 令和3年10月25日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	特異的 IgE CAP シングルアレルゲン Asp f 1 (アスペルギルス由来)
検査コード	0420
JLAC10	5A100-2523-023-023-01
診療行為コード	160056110
検体量	血清 0.3mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料(判断料)	110点(免疫)
所要日数	2～4日
検査方法	FEIA法
基準値	クラス0 0.35 U <sub>A</sub> /mL 未満
実施施設	ファルコバイオシステムズ 東海中央研究所・総合研究所

保険収載名称：特異的 IgE 半定量・定量

保険注釈：特異的 IgE 半定量・定量は、特異抗原の種類ごとに所定点数を算定する。ただし、患者から1回に採取した血液を用いて検査を行った場合は、1,430点を限度として算定する。

《解説》

Asp f 1はアスペルギルス・フミゲータスの発芽後に分泌されるアレルゲンコンポーネントで、Asp f 1への感作は気道内でアスペルギルスが定着していることを示唆し、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症(ABPA)を疑う有力な根拠となります。